旭川医科大学　二輪草センター
（復職・子育て・介護支援センター）

二　輪　草　だ　よ　り

2024年11月号
発行：二輪草センター

冬休みキッズスクール

～　二輪草センターでは学童保育サポートの一環として
『冬休みキッズスクール』を開催いたします！　～

【対 象 児 童】旭川医科大学職員の児童（小学1～6年生）

【日 時・定 員】2025年1月6日（月）・7日（火）各日15名

※どちらか1日のみ/申込多数の場合は抽選となります

【時　間】　午前8時15分～午後5時15分

（プログラムの活動時間は午前9時～午後4時）

【参 加 費】　2,000円

（損害保険代金800円・昼食・おやつ・飲み物・雑費等含む）

※夏休みキッズスクール参加者は保険料は不要です

【申 込 受 付】2024年11月27日（水）～29日（金）

★下記アドレスまでメールでお申込みください★

【プログラム】

★特別授業・職場見学★　『救急科のお仕事』

講師：滝口 僚也先生・ドクターヘリ見学（予定）

★工　作★～キッズコプター★おやつ作り★～クレープ

学生さんの活動…などを予定しています！

病児・病後児保育室、バックアップナース、問い合わせ・カウンセリング相談
【10月20日～11月19日までの利用状況】

病児・病後児保育室	依頼回数	5 回	利用回数	5 回
バックアップナース	依頼回数	9 回	稼働回数	9 回
問い合わせ数				8 回
カウンセリング相談				1 回

令和6年度 「地域を紡ぐ看看連携セミナー」実施報告

看護職キャリア支援　職場適応担当　平塚　志保

令和6年8月30日（金）に第1回「地域を紡ぐ看看連携セミナー」を開催いたしました。本セミナーの第1回は、看護職キャリア支援センターと二輪草センターの共催事業として実施しています。今年度から対象者の拡大を図り、地域の病院から参加を募りました。会場とオンラインのハイブリット形式で実施し、大学病院から19名、地域から22名の計41名に参加いただきました。

今回は、「その患者さん、家に帰っても大丈夫？」をテーマとし、創傷処置のある患者ケアのミニレクチャーと事例検討を実施しました。

餌取将臣看護師

旭川医科大学病院　皮膚・排泄ケア認定看護師・特定行為研修修了者　餌取将臣看護師から、在宅での創傷管理は、生活の中の限られた物品で本人と家族がケアを行うため、話し合いながら目標を定め、生活の質の向上を図ることが大切とお話しいただきました。

内田瑠美看護師

事例は、患者総合サポートセンター療養生活支援部門内田瑠美看護師に提供いただきました。その後、創処置はもちろん、一人での生活が難しいが「家に帰りたい」と強く希望された患者さんの病院と在宅での情報共有について、グループに分かれて話し合いました。

実際に関わった訪問看護ステーション咲桜　菅原千津子所長から、病院からの情報提供は十分であったが生活基盤の不安定さ、性格特性などから、本人が受け入れられるケアに折り合いをつけながら関係性を築くことが大事であるというフィードバックをいただきました。

セミナー全体の満足度としては、ほぼ全員が「満足」「ほぼ満足」とされていましたが、運営等に関してご意見をいただいております。今後もより良い連携につながるようセミナーを継続していきたいと思います。

佐藤こずえ部門長

全体会

菅原千津子所長

【お問い合わせ先】旭川医科大学　二輪草センター（復職・子育て・介護支援センター）
〒078-8510　北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL：0166-69-3240（内線3240）サンニンヨレ　　FAX：0166-69-3249
開設時間　：8時30分～17時15分　E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp
ホームページ：http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/